

件名	野津田公園スポーツの森整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
494,531		0	0	362,000	0	132,531

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 226、244 ページ

野津田公園は「第二次野津田公園整備基本計画(2014 年度策定)」に基づき、「自然の中で楽しむ総合スポーツパーク」を実現するため、競技・観戦から健康推進までの幅広いスポーツ活動や、自然とのふれあい活動、さらには多様なレクリエーションが楽しめるような公園整備を段階的に進めています。

今後も、子どもの遊び場やスケートパークを含むパークセンターゾーンの整備を着実に進め、総合公園にふさわしい「多世代の交流が広がる公園づくり」や「自然とのふれあい活動が楽しめる公園づくり」を推進し、スポーツ利用だけでなく、市民の交流やふれあい活動の場となる公園を目指します。

【事業の内容】

①スケートパーク整備

初級者から上級者まで誰もが楽しめるスケートボード専用エリア(約 2,900 m²)と、キックボードや BMX など多様な競技種目に対応するエリア(約 2,300 m²)をもつ、国内有数の規模と充実したセクションを誇るスケートパークの整備工事を行います。

②野津田公園南側アクセス環境改善

2025 年度実施区域の台帳作成のため、測量を実施します。

○2025 年度事業概要 道路拡幅整備 延長約 60m、幅員 5.5～6.0m ※現道幅員 1.8m

【スケジュール】

年度 月	2026年度				2027 年度	2028 年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
①パークセンターゾーン (スケートパーク) 整備			整備工事			●オープン (4月予定)
②野津田公園南側 アクセス環境改善	台帳測量					

【主な事業費】

- ① スケートパーク整備工事費 482,733 千円
(2026～2027 年度債務負担行為事業 総事業費 1,212,083 千円)
- ② 台帳測量委託料 1,384 千円

【特定財源】

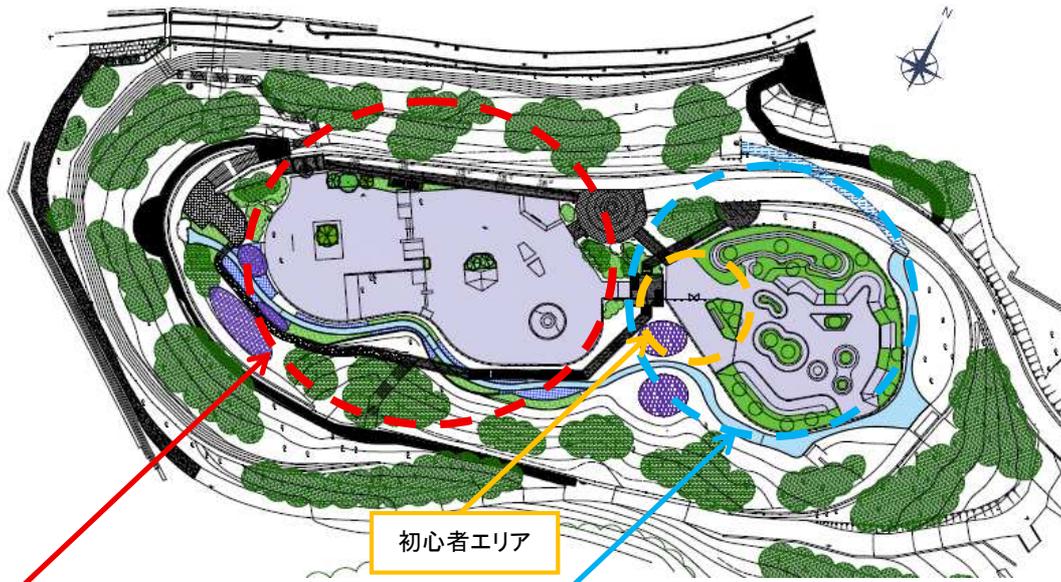
- ① 都市計画事業債 362,000 千円

【位置図】



【完成イメージ】

① スケートパーク整備



スケートボード専用エリア

キックボードやBMXなど多様な競技ができるエリア



<p>問合せ先</p>	<p>都市づくり部 公園緑地課長 神谷 道路部 道路政策課長 市川</p>	<p>電話</p>	<p>724-4397 724-1120</p>
-------------	---	-----------	------------------------------

件名	町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
43,054		0	0	0	22,456	20,598

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 152 ページ

「町田市スポーツ推進計画 19-28」に基づき、スポーツ環境の充実を図るため、旧忠生第六小学校用地の一部に「町田木曾山崎パラアリーナ」を整備します。

本事業の実施にあたっては、民間事業者の優れた技術、知識、資金等の活力を効果的に活用することを目的として、PFI 手法を導入し、年齢・性別、障がいの有無や種別にかかわらず、市民誰もがスポーツを「する」「みる」ことができるインクルーシブな施設づくりを目指します。

【事業の内容】

① 町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業	2025 年度から 2043 年度までの期間で、PFI 事業者が、設計及び整備工事・維持管理・運営を一括して行います。
② 設計整備モニタリング等支援業務	PFI 事業者の設計整備業務に関するモニタリング（市が示す要求水準の業績監視）等を専門的なコンサルティング業者の支援により行います。
③ 給水管引込工事	事業用地内への給水管引込工事を実施します。

【スケジュール】



【主な施設概要】

室名	規模(m ²)	機能
メインアリーナ	約 1,600	フットサルコート(40m×20m)1面利用可
サブアリーナ	約 230	バドミントンコート(18m×13m)1面利用可
トレーニングルーム	約 200	多様な利用者が使用しやすい器具や車いすのまま使用できる機器の導入
カームダウン・クールダウンエリア	—	気持ちの高まりや緊張・不安等を感じた際に、一時的に心と体を落ち着かせ、休息するための専用スペース

【事業費】

- ①(仮称)町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業委託料 0 円
(2025～2043 年度債務負担行為事業 総事業費 4,633,292 千円)
- ②設計整備モニタリング等支援業務委託 20,790 千円
(2025～2028 年度債務負担行為事業 総事業費 32,450 千円)
- ③給水管引込工事 22,264 千円

【主な特定財源】

- ③公共施設整備基金繰入金 20,000 千円

問合せ先	文化スポーツ振興部 スポーツ振興課長 間宮	電話	724-4036
------	-----------------------	----	----------

件名	(仮称) 境川金森調節池上部公園整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
592,388		0	0	251,000	328,800	12,588

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 244 ページ

現在、東京都が境川水系治水対策の一環として、旧西田スポーツ広場の地下に約 15 万㎡貯留できる調節池を整備しています。この整備に合わせ、市では「町田市スポーツ推進計画 19-28」に基づき、市民の誰もがスポーツに親しめる環境を創出する取組として、境川金森調節池上部を公園として整備します。



【事業の内容】

(仮称)境川金森調節池上部公園の整備工事、及びトイレの基本・実施設計を行います。

・整備予定地: 金森 6 丁目 1407

・面積: 約 15,000 ㎡

・整備内容: 多目的グラウンド(軟式野球、ソフトボール、サッカー、フットサル、グラウンドゴルフ)、広場、駐車場、トイレ等

【スケジュール】

	2026年度				2027年度	2028年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月		
(仮称)境川金森調節池上部公園整備	調節池躯体・越流堤工事(東京都) (町田市公園工事の一部を施工)					●供用開始 (4月予定)
	トイレ基本・実施設計				トイレ整備工事	
	公園整備工事					

【主な事業費】

境川金森調節池上部公園整備工事費 579,955 千円

(2026~2027 年度債務負担行為事業 総事業費 1,449,886 千円)

境川金森調節池上部公園トイレ基本実施設計委託料 9,100 千円

境川金森調節池上部公園整備(都施工)工事負担金 1,833 千円

【主な特定財源】

都市計画事業債 251,000 千円

境川金森調節池上部公園整備(原状復旧)工事負担金 253,800 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 神谷	電話	724-4397
------	------------------	----	----------

件名	忠生スポーツ公園整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
397,738		0	0	312,000	45,000	40,738

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 220 ページ

2013年4月に策定した「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づく町田市バイオエネルギーセンター及び資源ごみ処理施設の整備に伴い、各建設地周辺のまちづくりに取り組んでいます。

最終処分場等上部については、「熱回収施設等の周辺施設整備基本構想(2017年度策定)」において、「さまざまな世代が憩い、体力づくりもできる広場」をコンセプトとし、子どもから高齢者までスポーツを楽しみながら体力づくりができる空間として、公園整備を段階的に進めています。

峠谷地区・旧埋立地地区は、2032年度のオープンを目指し、「忠生スポーツ公園第二次整備基本計画(2023年度策定)」に基づき、最終処分場の安全対策工事を実施するとともに、スポーツ施設やイベントスペースを整備します。

【事業の内容】

1 峠谷地区・旧埋立地地区

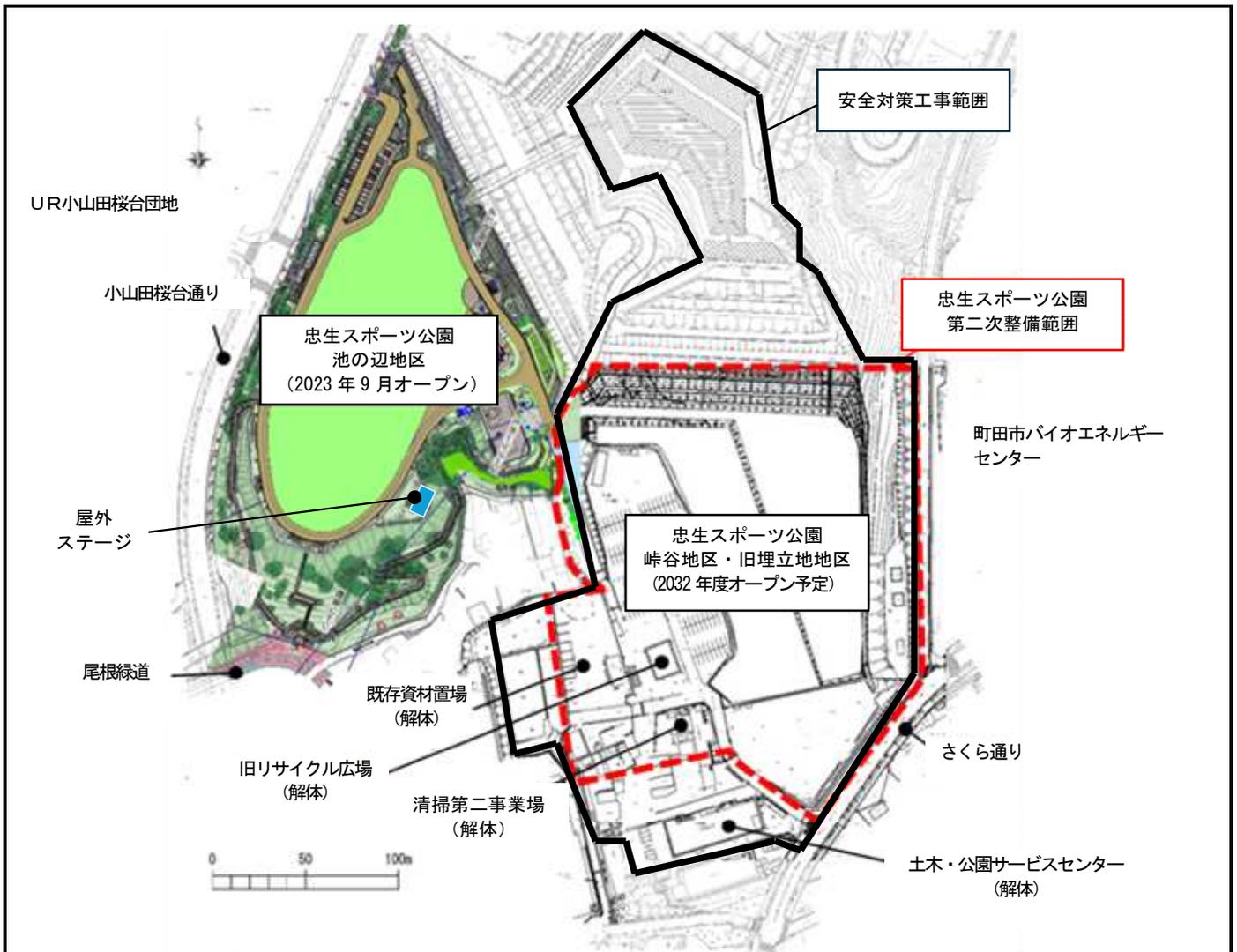
- ① 最終処分場対策として、閉鎖に向けた安全対策工事と清掃第二事業場の解体工事を実施します。
- ② 公園の第二次整備に向けて、都市計画決定します。
- ③ 最終処分場峠谷地区安全対策工事の範囲にある土木・公園サービスセンターの移転に向けて、資材置場倉庫の解体工事を実施します。

2 池の辺地区

- ④ 屋外ステージ設置と関連する電気設備工事を行います。

【スケジュール】

		2026年度				2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
		4-6月	7-9月	10-12月	1-3月					
峠谷地区・旧埋立地地区	①処分場対策	清掃第二事業場解体工事	安全対策工事					最終処分場 ●閉鎖手続		
		倉庫移設工事								
	②公園整備	都市計画決定準備			都市計画決定	基本設計・実施設計	公園整備工事			
峠谷地区・旧埋立地地区	③土木・公園サービスセンター等	資材置場倉庫解体工事				新資材置場建築工事	既存S C解体工事	新資材置場外構工事		
		新資材置場設計								
池の辺地区	④公園整備	屋外ステージ設置・電気設備工事								



【主な事業費】

1 峠谷地区・ 旧埋立地地区	① 最終処分場峠谷地区安全対策工事 (2026～2028年度債務負担行為事業総事業費 822,263千円)	328,905千円
	① 清掃第二事業場解体工事	20,060千円
	① 最終処分場内倉庫移設工事	4,079千円
	② 作成委託料(都市計画資料作成業務委託)	2,156千円
	③ 新資材置場等設計費	21,366千円
2 池の辺地区	③ 既存資材置場解体工事	5,416千円
	④ 屋外ステージ電気設備工事	2,400千円
	⑤ 屋外ステージ購入費	1,200千円

【特定財源】

① 廃棄物処理施設整備事業債	312,000千円
①③ 公共施設整備基金繰入金	45,000千円

問合せ先	環境資源部 環境政策課長 谷	電話	724-4386
	環境資源部 循環型施設管理課長 平川		797-9618
	都市づくり部 公園緑地課長 神谷		724-4397
	道路部 道路維持課長 林		724-1121

件名	小山田蓮田緑地整備事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
155,864		0	48,600	58,000	33,964	15,300

【事業の背景・目的】

小山田蓮田緑地は、鶴見川流域の里山の風情が残る風光明媚な場所にあります。

小山田神社周辺に広がる大賀ハスの魅力を活かし、自然と水辺に親しめる憩いの場とすることで、誰もが快適に過ごせる地域資源となるように整備します。

【事業の内容】

整備済区域(1期)では、ハス田の適正な植生管理を行います。

次期整備区域(2期)では、用地取得を行います。

【スケジュール】

Ⅱ 部別予算概要説明書 244 ページ



	2026年度		2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
	4-9月	10-3月					
整備済区域(1期)							全面開園
	ハス田植生管理						
次期整備区域(2期)	用地取得		測量・土質調査	基本設計	実施設計	整備工事	

【主な事業費】

用地購入費	138,660 千円
施設等管理委託料	7,283 千円
物件等補償料	5,000 千円
台帳作成委託料	3,014 千円
不動産鑑定・評価委託料	1,904 千円

【特定財源】

生産緑地買取事業費補助金(都 1/2)	48,600 千円
都市計画事業債	58,000 千円
緑地保全基金繰入金	33,964 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 神谷	電話	724-4397
------	------------------	----	----------

件名	(仮称) 大戸広場整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
50,952		0	8,800	26,000	14,126	2,026

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 244 ページ

相原地区資源ごみ処理施設整備に伴う周辺の環境整備を促進するため、「(仮称)大戸広場基本計画(2021年度策定)」に基づき、既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場となる公園を整備します。

【事業の内容】

2031年度の開園を目指して、用地取得を進めます。

【スケジュール】

(仮称)大戸広場整備	2026年度				2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月					
	用地取得					実施設計	整備工事		
									開園●



【主な事業費】

用地購入費 48,926 千円

【特定財源】

都市計画費補助金 (都 1/2) 8,800 千円
都市計画事業債 26,000 千円
緑地保全基金繰入金 14,126 千円

問合せ先	都市づくり部 公園緑地課長 神谷	電話	724-4397
------	------------------	----	----------

件名	芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
3,635,596		0	11,384	2,678,000	238,161	708,051

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 150、244 ページ

中心市街地に隣接する緑豊かな都市公園である芹ヶ谷公園を、町田の多様な文化芸術活動と豊かな自然を体験し、学び楽しむことができる新しい体験型の公園「芹ヶ谷公園“芸術の杜”」として整備します。

また、国際版画美術館隣接地に、(仮称)国際工芸美術館及び(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟を整備します。



【事業の内容】

<公園事業>

① 公園エレベーター棟整備	公園内の高低差の解消を目指して、自転車も乗り入れることができる公園エレベーター棟を整備します。
② 芹ヶ谷公園(第2期)整備(先行着手分)	(仮称)国際工芸美術館の整備工事と同時期に施工する範囲について、整備します。
③ 公園樹木等維持管理	公園内の安全性を高め、憩いの空間を確保するため、樹木の適切な伐採・剪定を行い、芹ヶ谷公園のさらなる魅力向上を目指します。

<美術館事業>

④ 芹ヶ谷公園“芸術の杜”の推進	市民や様々な団体とともに創り、育て、盛り上げていく市民参加型の実証実験イベント「Future Park Lab(フューチャーパークラボ)」などを開催し、芹ヶ谷公園“芸術の杜”の実現に向け、機運醸成のための取り組みを実施します。
⑤ (仮称)国際工芸美術館整備	市立博物館が所蔵する国内有数のガラス工芸品や陶磁器のコレクション(約4,000点)を収蔵する(仮称)国際工芸美術館を整備します。
⑥ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備	版画や工芸品の本格的な創作から気軽な体験まで可能な工房や喫茶、公園の総合案内などの機能を備えた(仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟を整備します。
⑦ アート出会の広場整備	気軽にアートに親しむことのできる空間として、学芸員のギャラリートークを聞くことのできるスタジオや、両美術館の導入展示など、開かれた美術館としてアートの魅力を発信するアート出会の広場を整備します。
⑧ アウトリーチ事業	(仮称)国際工芸美術館の開館に向けて、様々な場所で、子どもも大人も楽しめる、ガラスや陶磁器の制作体験やイベント会場での作品展示などを実施します。

【スケジュール】

	2026				2027				2028				2029				2030								
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
公園事業	①再積算	① 公園エレベーター棟整備工事												★2029年4月供用開始予定											
		② 芹ヶ谷公園(第2期)整備工事(先行着手分)												★2030年度完了予定											
		② 芹ヶ谷公園(第2期)整備工事												★2033年度完了予定											
		③ 公園樹木等維持管理												★2033年度完了予定											
美術館事業	④ “芸術の杜”推進																								
	⑤再積算	⑤ (仮称)国際工芸美術館 整備工事(からし期間含む)																							
	⑥再積算	⑥ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟 整備工事												★2029年8月開館予定				★2031年度開館予定							
	⑦ アート出合いの広場 実施設計	アート出合いの広場 整備工事												2031年4月開館予定★											
	⑧ アウトリーチ展示等事業																								

【主な事業費】

<公園事業>

- ① 公園エレベーター棟整備工事 545,132 千円
(2026～2028 年度債務負担行為事業 総事業費 1,408,406 千円)
- ② 芹ヶ谷公園(第2期)整備工事(先行着手分) 46,280 千円
(2026～2030 年度債務負担行為事業 総事業費 115,700 千円)
- ③ 公園樹木等維持管理 22,050 千円

<美術館事業>

- ④ 芹ヶ谷公園“芸術の杜”推進事業業務委託料 13,000 千円
- ⑤ (仮称)国際工芸美術館整備工事 2,224,328 千円
(2026～2030 年度債務負担行為事業 総事業費 5,560,820 千円)
- ⑥ (仮称)公園案内棟/喫茶/版画工房/アート体験棟整備工事 715,928 千円
(2026～2029 年度債務負担行為事業 総事業費 1,789,819 千円)
- ⑦ アート出合いの広場実施設計業務委託料 43,538 千円
- ⑧ アウトリーチ関連事業 5,468 千円

【主な特定財源】

- ①② 都市計画事業債 442,000 千円
- ④ 子供の未来を育む「体験活動」推進区市町村支援事業 8,000 千円
- ⑤⑥⑦ 文化施設整備事業債 2,236,000 千円

問合せ先	文化スポーツ振興部 美術館課長 野澤	電話	726-2771
	美術館課美術館整備担当課長 原田		724-2909
	都市づくり部 公園緑地課長 神谷		724-4397

件名	都市計画道路等築造事業					
予算額（単位：千円）	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
4,953,019		437,500	218,750	570,000	3,455,125	271,644

Ⅱ 部別予算概要説明書 230、232 ページ

【事業の背景・目的】

円滑に移動できる道路ネットワークを構築するため、東京における「都市計画道路の整備方針」で選定された道路や、東京都と連携・協力して整備を行う「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に採択された都市計画道路の整備を進めます。

また、道路ネットワークを形成するため都市計画道路を補完する準幹線道路を整備し、交通の円滑化と安全性及び地域の生活環境の向上を図ります。

全体図

単位：千円

箇所番号	個別事業名	事業費	備考
①	都計道3・3・7号(成瀬) 【成瀬街道】	52,018	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 成瀬コミュニティセンター前交差点付近の整備を行います。2026年度は用地取得等を行います。
②	都計道3・4・11号(原町田) 【原町田大通り】	1,655,551	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 町田街道の原町田五丁目交差点から都計道3・3・36号までの整備を行います。2026年度は、用地取得及び橋梁予備設計等を行います。
③	都計道3・4・22号(小野路) 【大蔵小野路線】	1,473,974	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 小野路交差点付近の整備を行います。2026年度は用地取得及び橋梁・擁壁詳細設計等を行います。
④	都計道3・4・49号(相原町) 【相原南北通り】	70,734	相原町と相模原市を繋ぐ南北道路の整備を行います。 2026年度は橋梁下部工事(相模原市施行)等を行います。
⑤	都計道3・4・19号(宮前橋) 【矢部函師線】	564,000	矢部町と相模原市を繋ぐ宮前橋の橋梁整備を行います。2026年度は橋梁工事等を行います。
⑥	都計道3・4・34号(南大谷) 【本町田金森線】 都計道3・4・9号(成瀬) 【成瀬けやき通り】	1,124,528	成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの整備を行います。2026年度は、2026年度は都計道3・4・34(南大谷)は、用地取得及び擁壁詳細設計、小田急線交差点の詳細設計等を行います。都計道3・4・9(成瀬)は用地取得及び擁壁詳細設計等を行います。
⑦	忠生579号線	12,214	小山田バス折り返し場から多摩3・1・6号線(尾根幹線)までの整備を行います。 2026年度は物件調査及び不動産鑑定を行います。

件名

都市計画道路等築造事業

【事業の内容】

① 都計道 3・3・7(成瀬)【成瀬街道】

成瀬街道の成瀬コミュニティセンター前交差点の東西約 110m の区間を整備するものです。本事業によって現道の幅員 12 ～13m を 22～25m に拡幅整備し、交通の円滑化を図ります。

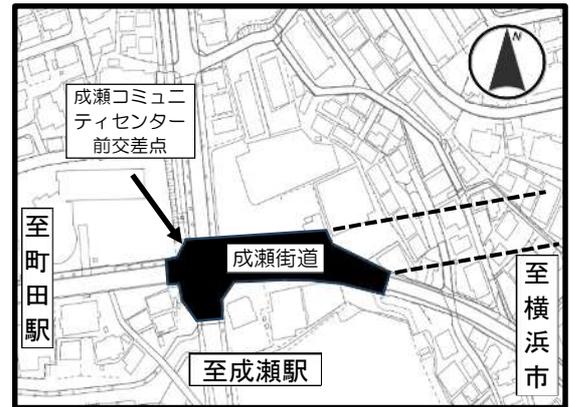
(事業規模:延長約 110m 幅員 22～25m)

2026 年度は用地取得等を行います。

【主な事業費】 用地購入費 23,990 千円

物件等補償料 22,000 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 45,990 千円



都計道 3・3・7
(都整備予定路線)

② 都計道 3・4・11(原町田)【原町田大通り】

現在の原町田大通りを北東に延伸し、町田街道の原町田五丁目交差点から東京都が施行する都市計画道路 3・3・36 号に接続する約 520m の区間を整備するものです。

本路線は現在整備中の芹ヶ谷公園へのアクセス路にもなり、多摩都市モノレールの導入空間となる予定です。

(事業規模:約 520m 幅員 25～41m)

2026 年度は用地取得及び橋梁予備修正設計等を行います。

【主な事業費】 用地購入費 899,644 千円

物件等補償料 693,073 千円

橋梁予備修正設計 18,000 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 1,610,717 千円



都計道 3・4・11(原町田)
都計道 3・3・36
(都整備予定路線)

③ 都計道 3・4・22(小野路)【大蔵小野路線】

小野路交差点の東西約 300m の区間を整備するものです。本事業によって現道の幅員を 8m から 16m に拡幅整備し、交通の円滑化を図ります。

(事業規模:延長約 300m 幅員 16m)

2026 年度は用地取得及び橋梁・擁壁詳細設計等を行います。

【主な事業費】 物件等補償料 1,359,065 千円

用地購入費 79,746 千円

橋梁・擁壁詳細設計 20,869 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 1,457,764 千円



④ 都計道 3・4・49(相原町)【相原南北通り】

町田市から相模原市を結ぶ南北道路ネットワークを構築する都市計画道路であり、相原駅西口広場と相模原市の都市計画道路を接続することで、駅周辺のまちづくりの推進及び周辺道路の渋滞緩和を図ります。

(事業規模:延長約 75m 幅員 16m)

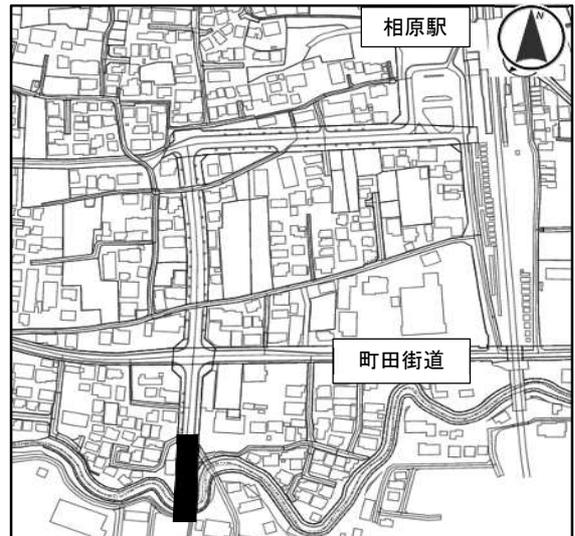
2026 年度は橋梁下部工事(相模原市施行)等を行います。

【主な事業費】 整備等負担金 69,134 円
(橋梁下部工事(相模原市施行))

(2026~2027 年度債務負担行為事業

総事業費 169,736 千円)

【特定財源】 都市計画事業債 51,000 円



⑤ 都市計画道路 3・4・19(宮前橋)【矢部図師線】

町田市と相模原市を結ぶ道路ネットワークを構築する都市計画道路であり、宮前橋を架け替えることにより、交通の円滑化と歩行者通行の安全性向上を図ります。

(事業規模:延長約 60m 幅員 16m)

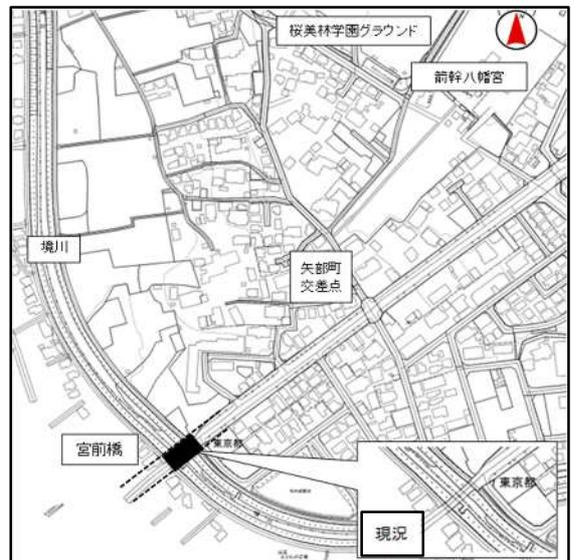
2026 年度は橋梁工事を行います。

【事業費】 橋梁工事 540,000 千円
橋梁工事監理監督 13,000 千円
業務委託
用地借上料 11,000 千円

(2026~2028 年度債務負担行為事業

総事業費 1,390,000 千円)

【特定財源】 相模原市受託事業 275,500 千円
収入
都市計画事業債 237,000 千円



⑥ 都計道 3・4・34(南大谷)【本町田金森線】

都計道 3・4・9(成瀬)【成瀬けやき通り】

南大谷交差点から小田急線の下をくぐり、南大谷小学校・南大谷中学校の間を通過して、成瀬三ツ又交差点に至る区間を整備することで交通の円滑化と歩行者通行の安全性を図ります。

(事業規模:延長約 1,380m 幅員 16m)

2026 年度は都計道 3・4・34(南大谷)は、用地取得及び擁壁詳細設計、小田急線交差部の詳細設計等を行います。

都計道 3・4・9(成瀬)は用地取得及び擁壁詳細設計等を行います。



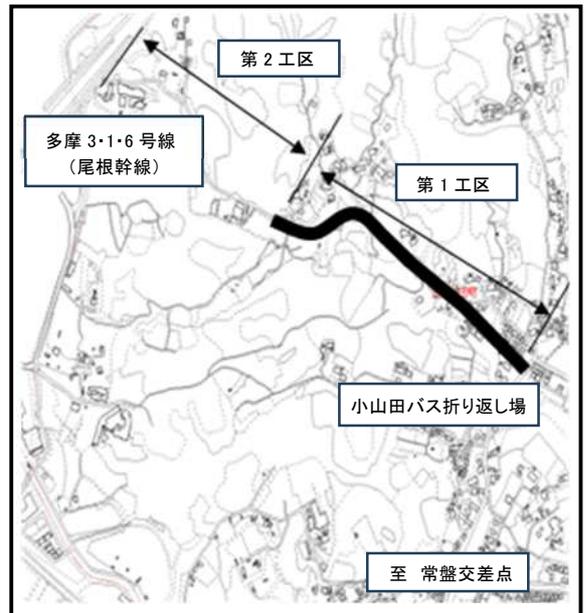
【主な事業費】	物件等補償料	678,671 千円
	用地購入費	340,211 千円
	擁壁詳細設計	23,915 千円
【特定財源】	防災・安全交付金(国 1/2)	437,500 千円
	都市計画費補助金(都 1/4)	218,750 千円
	都市計画事業債	282,000 千円

⑦ 忠生 579 号線

北部丘陵地域の地域生活環境の向上を図るとともに、地域まちづくりのための道路を整備することにより交通の円滑化を図ります。

(事業規模:延長約 600m 幅員 12m)

2026 年度は物件調査及び不動産鑑定を行います。



【事業費】	調査等委託料	9,890 千円
	不動産鑑定・評価委託料	2,324 千円

問合せ先

道路部 道路整備課長 込山

電話

724-1122